

ASM 勉強会 確認テスト

1 確認テスト実施要領

目的

【主目的】

1. 勉強会の効果測定
2. 勉強会の内容の定着

【副次的目的】

- ・ 社員ごとの勉強会への取り組み具合の把握

達成すべき目標

- ・ 勉強会の内容の定着
- ・ アンケートでの情報収集の精度向上

確認テスト 概要

- ・ 勉強会で学ぶ内容についてのみ出題する。
- ・ 全 5 問（内、四肢択一式 2 問、多肢選択式 3 問）
- ・ 予め、勉強会後に確認テストを実施する旨を告知しておく。
- ・ 勉強会後にその場で Google フォームから回答。

2. 収集情報の管理

アンケート実施要領

【回答の分析ポイント】

確認テストの得点から以下のことを分析する。

- ・ 各社員の勉強会への取り組み
- ・ 勉強会の内容の定着率把握
- ・ 部門ごとのセキュリティ理解度

3. 評価基準

社員ごとに確認テストの点数によるアンケートの回答への重みづけを行う。

- ・ 全 5 問（各 20 点、100 点満点）
- ・ アンケートへの重みづけは 5 段階で行う。（最大 5）

【点数ごとの重みの設定例】

- ・ 0～20 点…重み 1
- ・ 21～40 点…重み 2
- ・ 41～60 点…重み 3
- ・ 61～80 点…重み 4
- ・ 81～100 点…重み 5

また、うち 2 問の四肢択一問題については基本的なセキュリティの問題とし、これらを間違えた回答者の重みを間違えた問題につき-10 点をして算出する。

【データの活用方法】

- ・ アンケートでの情報収集の重みづけによる精度向上
- ・ 教育計画への反映